

審査員からの激励



なかいま強さん  
(漫画家、代表作『わたるがびゅん!』)  
独自の視点を持った  
作品が見たい

大城さとしさん  
(漫画家、代表作『おぼあタイムス』)  
まんが大賞のスタートを  
一緒に飾ろう!

空えぐみさん  
(漫画家、『沖縄で好きになった子が  
方言すぎてツラすぎる』がアニメ化)  
熱気に満ちた作品が楽しみ

島袋直子さん  
(『コミックチャンプルー』編集者)  
新たな1コマ漫画作品が  
出てくるのを期待!

# 独自視点の漫画募集

## 大賞作品 29日締め切り

## 審査員4人がエール

沖縄タイムス社は、漫画の分野で新たな表現者を発掘する「沖縄タイムスマンが大賞」の作品を募集している。県内に住む中学生以上でプロ、アマを問わず出品できる。第1回のテーマは「はじまり」。

作品の締め切りは29日。県内外で活躍する漫画家や編集者4人が審査を担当する。

『わたるがびゅん!』『うちやれ五所瓦』などで知られるなかいま強さんは「見たのは独自の視点を持った作品。自分だけが知っている面白さを教えてあげましょう」といづくりの気持ちで頑張

って!」と激励した。

『おぼあタイムス』でおなじみの大城さとしさんは「あなたの作品でまんが大賞のスタートを一緒に飾ろう! 漫画は人に見られて上手くなる、恥ずかしがらずにペンを握るのだ!」とエールを送った。

『沖縄で好きになった子が方言すぎてツラすぎる』がアニメ化される空えぐみさんは「漫画に人生をかけている身として、誠実に務めさせていたたく。熱気に満ちた作品が楽しみ」とコメントした。

『コミックチャンプルー』の編集者、島袋直子さんは「新たな1コマ漫画作品が出てくるのを期待!」と呼びかけた。応募要項などの詳細はQRコードから確認できる。問い合わせは沖縄タイムス社事務局文化事業部、電話098(860)55000(平日午前10時~午後5時)。

